

こんばんは。北大生協学生委員会です！

今日10/11は「10」と「11」を横に倒してみるとウィンクしているように見えることから、ウィンクの日だそうです（笑）

さて、今回お届けする内容は「秋になったけど成績が上がらなくて不安な受験生へ」「学部紹介 薬学部」です。

---

## ■□■ 秋になったけど成績が上がらなくて不安な受験生へ

---

秋になり、寒くなってくるといよいよ受験が近づいてきたなど実感をもたれる方も多いのではないのでしょうか。その中で合格には点数がもっと必要なのに…と不安に感じたり、焦ったりしている方も少なくないと思います。そこで、今回はこの記事を通して、皆さんの不安を少しでも和らげることができればいいと考えています。

このメルマガを読んでいる受験生の皆さんは毎日しっかり勉強していると思います。だからこそ成績が上がらなくて不安になっているのではないのでしょうか。なので、僕がまず言いたいのは「自分を認めてあげること」そして、「勉強し続ける限り、日々新しい知識を手に入れたり、発見したりして、進歩し続けている」ということです。

それでは、なぜ成績が上がらないのかということですが、いろいろな理由があると思います。そして、その中の1つに勉強のやり方があると考えています。実は、自分もそうでした。僕は一年浪人して、北大に入学しました。しかし、現役のときだって毎日真面目に塾に行って勉強していました。なのに、成績は上がらないままでした。そこで、浪人生のはじめのときに基礎をしようと考えて、白チャートで基礎を固めました。すると、すぐに成績が上がり、安定しました。秋という一般的には過去問をし始める季節こそ、基礎は忘れがちになると思います。しかし、今から全力で基礎を固めればまだ間に合うはずです。また、北大の2次試験も基礎の問題が多いので、ここで気づくことができれば、結果に大きな違いが出ると思います。なので、一度本屋に行ってみて、基礎の問題集を簡単に解くことができるか試しにしてみたいかがでしょうか。

最後にメンタル面の話をしたいと思います。つい焦ったり、不安に感じたりすると、「できない」「いや」といったネガティブな言葉が出がちになってしまうと思います。そして、その言葉によりまた気持ちが沈み、またネガティブな言葉が出て、の繰り返しになり負の連鎖が続くと考えられます。しかし、ポジティブな言葉「できる」「やってやろう」といった言葉を出すと、同じ事をしていても、心のもちようが変わってくると思います。「でも、苦手科目の勉強をしている時にそんなことできるかな…」と思う人もいるかもしれません。しかし、物事は基本的にはいつでもコインのように裏と表を持っています。例えば、苦手科目を勉強するときも取りようによっては「この科目を今から勉強して、全ての科目が得意な最

強の人間になり、北大に合格して、憧れの大学生活を送るんだー!!!」とも考えることができるわけです。

また、ポジティブな言葉でも否定の言葉を使うか使わないかでかなりイメージが変わります。例えば、「負けない」と「勝つ」という言葉はどちらも同じ意味ですが、「負ける」というネガティブな言葉の入ったものより、「勝つ」といった方がポジティブに聞こえると思いませんか？

以上が僕の経験を通して、今不安に感じている受験生の皆さんへ贈りたい言葉ですが、もちろんこれが全ての読者の方にとって正解というわけではないと思います。人によって合格への最短経路は異なると思います。なので、さまざまな先輩方に相談してみたりして、自分に合ったこれからの受験生活の送り方を再度考えてみてはいかがでしょうか。

---

## ■□■ 学部紹介 薬学部

---

今回は薬学部をご紹介します！

薬学部には6年制の薬学科と4年制の薬科学科の2つの学科があります。

北大の薬学部は1学年80人程度が在籍しており、そのうち30人が薬学科、残りの約50人が薬科学科の学生です。

どちらの学科もよく似た名前でも何がどう違うのかなかなか難しいところだと思いますが、このメルマガでちょっとでも分かっていたらなと思います。

### ○薬学科（6年制）

薬学科は簡単に言えば、薬剤師の国家資格取得を目指す人が在籍する学科です。ただし、北大の薬学科では研究もできる薬剤師を養成しています。そのため、薬学科全員が薬剤師の国家資格取得を目指しながら研究室で日々研究活動も行います。将来は指導的な立場で活躍する薬剤師になる人もいますが、薬剤師の資格を持ちながら医療薬学の研究者になる人も少なくありません。僕はまだ2年生なので、今は「薬理学」や「薬剤学」などの薬学部っぽい名前の講義から「有機化学」や「生化学」「分子生物学」のような基礎的な講義まで幅広く学んでいます。実習（実際に実験室で実験をする講義）もこの10月から始まったので、実践的な学びも増えて楽しいです。（薬学部薬学科2年）

### ○薬科学科（4年制）

薬科学科は、国際的に活躍できる研究者・技術者を養成している学科です。薬科学科は薬学科とは違い、薬剤師の国家資格の受験資格がないので、薬剤師になることも考えている人は少し注意が必要です。北大薬学部では3年生の後期から研究室に配属されるので、今2年生の私は将来どんなことがしたいのかを考えながら行きたい研究室を探しているところです。また、薬科学科は4年制の学科ですが、ほとんどの学生がそのまま大学院に進学し、研究者としての能力を高めていきます。（薬学部薬科学科2年）

○このメルマガを読んでいるみなさんへ

薬学部は1学年80人という比較的小規模な学部で、また全員で同じ講義を受講するのでとても仲がいです。2年生の後期からは実習も始まり、忙しくはなりますが、同期の仲間と一緒に楽しみながら頑張ります！

化学や生物が好き・実験するのが好き・研究に思いっきり打ち込みたいと思っているそのあなた！北大薬学部で私たちと一緒に学びませんか？

最後になりましたが、北大を目指す受験生・高校生のみなさん、今は大変かもしれませんが、大学での楽しい日々を思い浮かべながら頑張ってください！！

■□■今日の写真……………

今日の写真は「月見バーガー」です！

[https://drive.google.com/file/d/1\\_422s5atYmu5MOjYOCU\\_8nyf0idTZuyY/view?usp=sharing](https://drive.google.com/file/d/1_422s5atYmu5MOjYOCU_8nyf0idTZuyY/view?usp=sharing)

今年もやっぱり月見バーガーは最高でした！

■□■今日の問題……………

今回「も」古文単語>敬語でいきたいと思います！()内に注意して訳してみてください！！

1. 参る(尊敬語)
2. 参る(謙讓語)
3. 奉る(尊敬語)
4. 奉る(謙讓語)
5. 侍り[候ふ](丁寧語)
6. 侍り[候ふ](謙讓語)

いかがだったでしょうか？このあたり結構怪しい人も多いのでは？と思って出してみました。このように訳を使い分けられたら選択問題にも役立つと思うので、ぜひとも覚えましょう！！\(^o^)/

…………▶▶前回の解答

1. お呼びになる、お召しになる、召し上がる、お乗りになる
2. 申し上げる、差し上げる
3. お聞きになる、召し上がる
4. (中宮、春宮に)申し上げる
5. (天皇、上皇に)申し上げる

■□■特別受歓、活動中！……………

フロンティア入試、国際総合入試、帰国子女入試に向けた質問対応・情報発信を行っています！

質問用LINE@の登録はこちらのURLから！

<https://lin.ee/j4WdsOU>

.....

次の配信は「秋のお菓子作ってみた」「学部紹介 法学部」です。お楽しみに！

■□■追伸……………

共通テストまであと3ヵ月。まだまだ成績伸ばせるよ！（水産・2・あらまる）

そろそろ焦りでしんどくなってくる時期かもしれません。でも今頑張ってる自分を信じて、もうひと踏ん張り、頑張りましょう！（薬・2・みお）

---

○バックナンバーはこちらから

<https://hokudai-coop-gi.com/mail/mail.html>

○配信停止はこちらから

[%url/https:out:ouen23stop%](https://out.ouen23stop.com)

○北大生協学生委員会のブログはこちらから

<http://hokudaigi.blog119.fc2.com/?cat=22>

○質問等はこちらまで

北大生協学生組織委員会

[jukensei\\_ouen@coop.hokudai.ac.jp](mailto:jukensei_ouen@coop.hokudai.ac.jp)

---